

(2022年10月1日配信)

NHK ラジオ深夜便 「明日へのことば」 10月7日(金) 4時台

「平和の願いを引き継いで30年」

出演 山崎 真 (キリスト教伝道文化センター・元善隣館館長)

聞き手 坂口 憲一郎



ジョー・オダネル氏と山崎真さん
1992年善隣館(現奥羽キリスト教センター)で撮影

30年前、山崎 真さんは、アメリカ・テネシー州ナッシュビルの教会で、アメリカ人カメラマン、ジョー・オダネルを知ります。彼は、アメリカ軍専属カメラマンとして終戦直後の日本の戦災記録を撮影します。彼は、原爆直後の長崎や広島など日本の様子を母親に見せたくて、公用とは別に、プライベートのカメラでも写したのです。

写真の1枚が、ローマ教皇により、世界に知られることになる長崎で写した「焼き場に立つ少年」でした。法王は、「これが戦争のもたらすもの」というメッセージを付けたのです。オダネルは、戦後アメリカでは、トルーマン、アイゼンハウアー、ケネディ、ジョンソン、ニクソンと5代の大統領の専属カメラマンとして、活躍していたのですが、原爆被爆の後遺症で苦しみ、原爆の恐ろしさを知ってもらおうと、写真展を企画しますが、アメリカでは、反対の圧力が強く、写真展は出来なかったのです。

そんな時、偶然山崎さんは、オダネルの写真の事を知り、アメリカで開催できない写真展を、盛岡で開くことを提案したのです。

オダネルの思いを受け継いで30年、山崎 真さんの思いを話していただきました。

編集室から(高館 千枝子 tchieko@cocoa.ocn.ne.jp)



オダネル写真展 「焼き場に立つ少年」が皆様の地域でも開催されることを願います。

【参考著書】

1. ジョー・オダネル(1995) 『トランクの中の日本』 小学館刊
2. 吉岡 英二郎(2013) 『焼き場に立つ少年は何処へ』 長崎新聞社刊
3. 坂井 貴美子(オダネル夫人、2017) 『神様のファインダー』 いのちのことば社刊

【問い合わせ先】 山崎 真(写真管理者) : 〒020-0117 岩手県盛岡市緑が丘4-11-37 (tel/fax 019-662-5418)

坂口 憲一郎 : 〒703-8233 岡山県岡山市中区高屋184-4 sakaken1943@gmail.com